

平成30年度における決算の状況

1 総括事項

「県立病院中期計画（2017）」（平成29年度～令和2年度）の2年目に当たる平成30年度においては、がんセンターでは、がんゲノム医療の推進のために、主のがんの組織を用いて、遺伝子を網羅的に調べ、遺伝子の変異を明らかにする解析を中心的に行う、がんゲノム医療センターを設置しました。

なお、がんセンター愛知病院については、三河地域におけるがん医療の充実及び愛知県地域医療構想の実現に向けた医療提供体制の確保を図るため、平成31年4月から岡崎市に経営を移管し、岡崎市立愛知病院として運営されております。

精神医療センターでは、平成30年2月に全面オープンした新しい施設環境の中で、精神科救急医療のほか、児童青年期や成人の発達障害への対応などの専門医療の充実を図りました。

あいち小児保健医療総合センターでは、平成28年に整備した救急棟や周産期部門において、看護師の育成など体制整備を進め、P I C Uなどの運用病床を増やし、小児医療の充実を図りました。

経営面では、平成30年度の経常収益は前年度と比較して3億7千万円の減収となり、経常費用は1億円の増加となりました。その結果、経常損失は前年度と比較して4億7千万円増加し、11億8千万円となりました。

2 患者診療状況

平成30年度の患者診療状況については、第3表のとおりであり、入院患者延べ275,694人及び外来患者延べ327,997人を診療しました。

なお、患者状況の年度別推移については、第1図のとおりです。

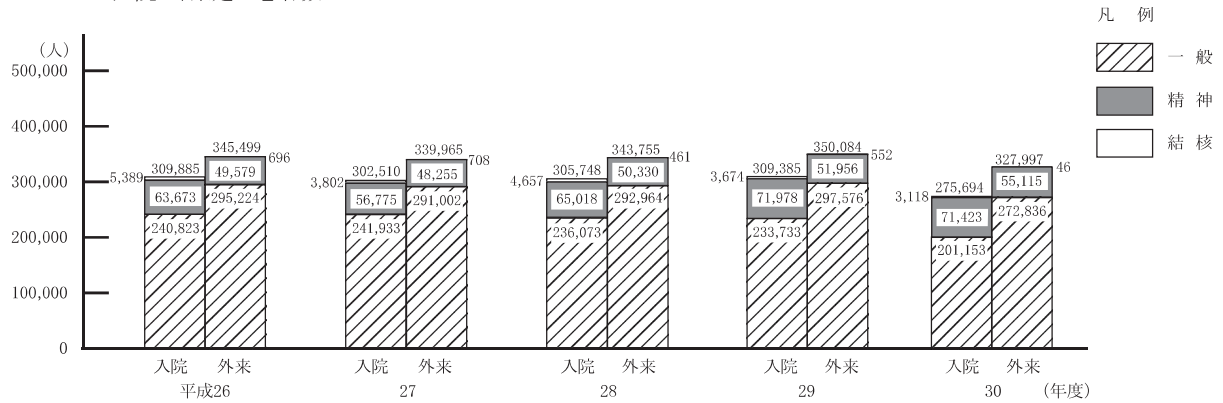
第1表 平成30年度患者診療状況 (単位 人)

区 分		一 般		精 神		結 核		計	
		入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
がんセンター 中央病院	延べ患者数	137,547	145,559	—	—	—	—	137,547	145,559
	1日平均患者数	376.8	596.6	—	—	—	—	376.8	596.6
がんセンター 愛知病院	延べ患者数	19,026	38,150	—	—	3,118	46	22,144	38,196
	1日平均患者数	53.4	159.6	—	—	8.8	0.2	62.2	159.8
精神医療センター	延べ患者数	—	—	71,423	55,115	—	—	71,423	55,115
	1日平均患者数	—	—	195.7	225.9	—	—	195.7	225.9
あいち小児保健 医療総合センター	延べ患者数	44,580	89,127	—	—	—	—	44,580	89,127
	1日平均患者数	122.1	365.3	—	—	—	—	122.1	365.3
計	延べ患者数	201,153	272,836	71,423	55,115	3,118	46	275,694	327,997
	1日平均患者数	552.3	1,121.5	195.7	225.9	8.8	0.2	756.8	1,347.6

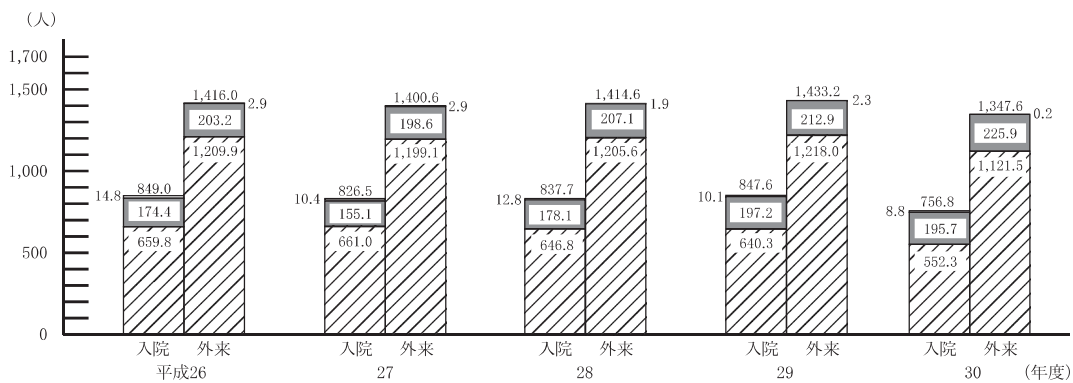
平成30年度決算の状況

第1図 患者状況の年度別推移

入院・外来延べ患者数



1日平均患者数



3 収益的収入及び支出

平成30年度の収益的収支は、第4表から第6表まで及び第2図のとおりであり、病院事業収益39,324,094,817円(39,192,312,050円)に対し、病院事業費は41,020,091,824円(40,908,709,934円)で、差引き1,716,397,884円の純損失となりました。

また、前年度からの繰越欠損金は44,237,183,677円で、これに当年度純損失1,716,397,884円を加え、当年度未処理欠損金45,953,581,561円となっています。

(注) () は、消費税及び地方消費税を除いた額

第2表

平成30年度収益的収支

収入

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 病院事業収益	44,308,961,000	39,324,094,817	△4,984,866,183
第1項 医業収益	36,303,002,000	31,517,547,295	△4,785,454,705
第2項 医業外収益	7,518,057,000	7,328,359,082	△189,697,918
第3項 特別利益	487,902,000	478,188,440	△9,713,560

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
第1款 病院事業費	45,435,557,000	41,020,091,824	4,415,465,176
第1項 医業費用	43,499,492,000	39,476,449,016	4,023,042,984
第2項 医業外費用	557,598,000	530,471,682	27,126,318
第3項 特別損失	1,368,467,000	1,013,171,126	355,295,874
第4項 予備費	10,000,000	0	10,000,000

平成30年度決算の状況

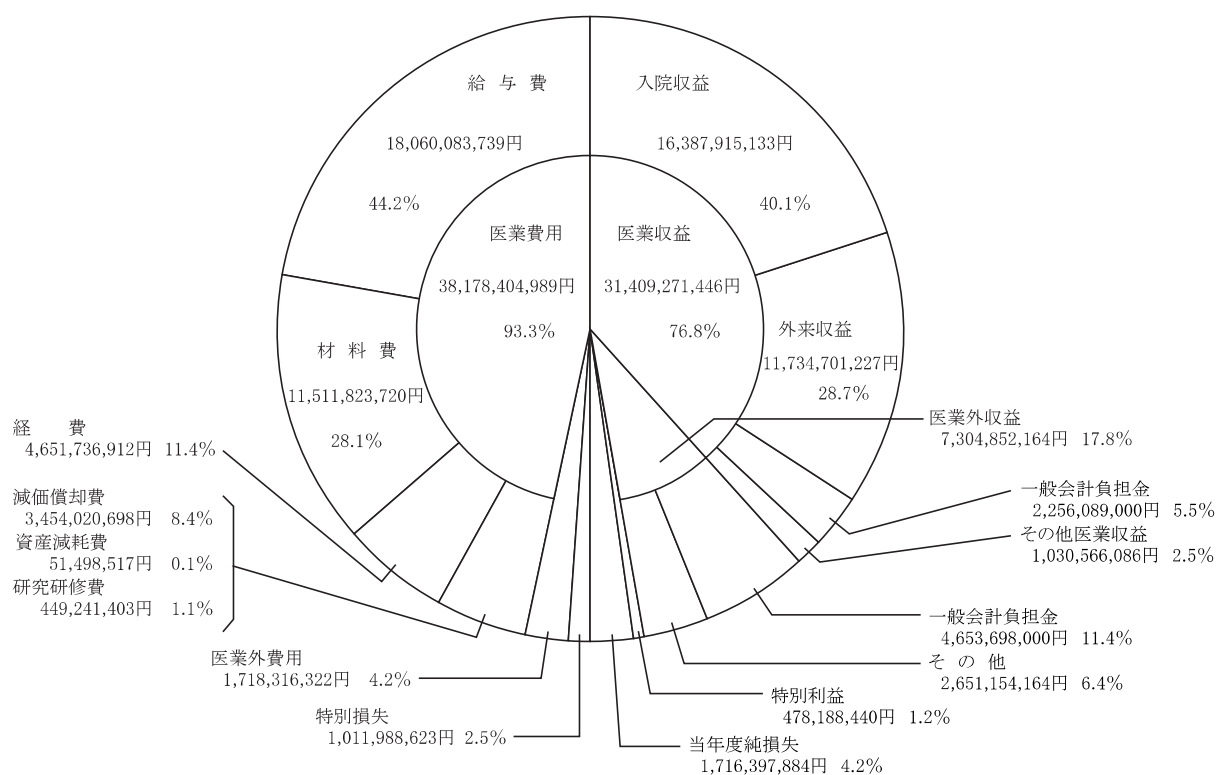
第3表

損 益 計 算 書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	38,178,404,989	医 業 収 益	31,409,271,446
給 与 費	18,060,083,739	入 院 収 益	16,387,915,133
材 料 費	11,511,823,720	外 来 収 益	11,734,701,227
経 費	4,651,736,912	一 般 会 計 負 担 金	2,256,089,000
減 価 償 却 費	3,454,020,698	そ の 他 医 業 収 益	1,030,566,086
資 産 減 耗 費	51,498,517	医 業 外 収 益	7,304,852,164
研 究 研 修 費	449,241,403	一 般 会 計 補 助 金	19,851,000
医 業 外 費 用	1,718,316,322	国 庫 補 助 金	107,829,504
支払利息及び企業債取扱諸費	291,159,342	一 般 会 計 負 担 金	4,653,698,000
長期前払消費税償却	162,299,775	資 本 費 繰 入 収 益	1,766,612,000
雑 損 失	1,264,857,205	長 期 前 受 金 戻 入	328,147,939
特 別 損 失	1,011,988,623	そ の 他 医 業 外 収 益	428,713,721
固 定 資 産 売 却 損	65,768,000	特 別 利 益	478,188,440
固 定 資 産 除 却 損	415,690,812		
減 損 損 失	509,419,719		
そ の 他 特 別 損 失	21,110,092	当 年 度 純 損 失	1,716,397,884
計	40,908,709,934	計	40,908,709,934

第2図 平成30年度損益図



平成30年度決算の状況

第4表

経営状況の推移

(単位 千円)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業収益(A)	31,392,624	33,228,461	37,538,378	39,101,088	39,192,312
うち一般会計負担金(B)	4,877,463	5,632,337	6,999,323	7,114,666	6,909,787
事業費用(C)	42,270,331	34,552,102	38,120,535	40,048,260	40,908,710
当年度純損益(A)-(C)	△10,877,707	△1,323,641	△582,157	△947,172	△1,716,398

備考 △印は、損失額を示す。

4 資本的収入及び支出

平成30年度の資本的収支は第7表のとおりであり、資本的収入3,442,881,816円に対し、資本的支出は5,139,169,216円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,696,287,400円は、過年度分留保資金1,378,997,012円、当年度分損益勘定留保資金61,883,379円で補填し、長期借入金255,407,009円で措置しました。

第5表

平成30年度資本的収支

収入

(単位 円)

区分	予算額	決算額	決算増減
第1款 資本的収入	3,885,411,000	3,442,881,816	△442,529,184
第1項 企業債	1,949,600,000	1,507,800,000	△441,800,000
第2項 他会計負担金	1,910,310,000	1,910,310,000	0
第3項 雑収入	25,501,000	24,771,816	△729,184

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
第1款 資本的支出	5,626,268,000	5,139,169,216	165,864,152	321,234,632
第1項 建設改良費	974,215,000	605,901,618	165,864,152	202,449,230
第2項 資産購入費	2,232,890,000	2,114,107,059	0	118,782,941
第3項 企業債償還金	2,419,163,000	2,419,160,539	0	2,461

(5) 財政状況

平成31年3月31日現在における財政状況は、第8表及び第3図のとおりです。

平成30年度決算の状況

第6表		貸借対照表		(平成31年3月31日現在)		(単位 円)	
借方		貸方		借方		貸方	
科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
固定資産	44,296,946,456	固定負債	36,331,969,468				
有形固定資産	42,351,160,593	企業債	27,704,603,878				
土地	5,700,068,085	建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,704,603,878				
建物	27,782,811,842	他会計借入金	3,000,000,000				
構築物	1,758,905,134	リース債務	1,936,718,077				
機械備品	4,533,989,221	引当金	6,690,647,513				
車両	23,611,053	退職給付引当金	6,690,647,513				
リース資産	2,530,795,258	流動負債	8,306,934,773				
その他有形固定資産	11,050,000	企業債	2,594,520,326				
建設仮勘定	9,930,000	建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,594,520,326				
無形固定資産	13,231,336	リース債務	789,464,604				
電話加入権	5,301,880	未払金	3,581,070,143				
その他無形固定資産	7,929,456	引当金	1,101,611,262				
投資その他の資産	1,932,554,527	賞与引当金	924,933,262				
長期前払消費税	1,925,215,637	法定福利費引当金	176,678,000				
その他投資	7,338,890	その他流動負債	240,268,438				
流動資産	6,766,029,839	繰延収益	5,239,743,648				
現金・預金	1,770,451,129	長期前受金	10,441,941,726				
未収金	4,795,459,343	受贈財産評価額	485,388,647				
貯蔵品	200,098,267	国庫補助金	3,017,139,587				
前払費用	21,100	他会計負担金	4,745,777,538				
		その他長期前受金	2,193,609,954				
		長期前受金収益化累計額	△5,202,198,078				
		資本金	46,110,006,670				
		剰余金	1,027,903,297				
		資本剰余金	1,027,903,297				
		受贈財産評価額	13,589,267				
		国庫補助金	744,000				
		その他資本剰余金	1,013,570,030				
		欠損金	45,953,581,561				
		当年度未処理欠損金	45,953,581,561				
計	51,062,976,295	計	51,062,976,295				

備考 貸方の合計額は、欠損金が生じているため、固定負債、流動負債、繰延収益、資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた額である。

平成30年度決算の状況

第3図 貸借対照図
(平成31年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 資 本	
資 産	固 定 資 産	有形固定資産 42,351,160,593円 82.94%	固定負債 36,331,969,468円 71.15%
	流 動 資 産	無形固定資産 13,231,336円 0.03%	流動負債 8,306,934,773円 16.27%
		投資その他の資産 1,932,554,527円 3.78%	繰延収益 5,239,743,648円 10.26%
	流 動 資 産	流動資産 6,766,029,839円 13.25%	資 本 金 46,110,006,670円 90.30%
欠 損 金 45,953,581,561円 90.00%		資 本 剰 余 金 1,027,903,297円 2.02%	剰余金

備考 1 負債・資本の合計は、欠損金が生じているため、負債・資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた51,062,976,295円（資産の合計と一致）になる。
2 図中の構成比は、この51,062,976,295円に対する比率を示す。